

## イギリス最大級の日本紹介イベント「HYPER JAPAN2015」に出展

ロンドン事務所

### 1 イベント概要

2015年7月10日（金）～12日（日）の3日間、ロンドン南東部のグリニッジにある大規模イベント施設The O2 arenaにて「HYPER JAPAN2015」が開催されました。今年は昨年度より広い会場となり、約86,000人（昨年度来場者数：約84,000人）の来場者がありました。

イベント会場となったThe O2 arenaはロンドンオリンピック時には体操競技などが行われ、普段は音楽のコンサートも開催されます。



会場 The O2 arena

### 2 クリアロンドン事務所の取り組み

当事務所の出展として今年で5回目となりました。昨年度と同様にブースにて各自治体からお預かりしたパンフレットやグッズを使用しながら、各地域のPR活動を行うとともに、日本の地図を使った日本の旅行行程の提案や、アンケートを行いながら行きたい場所の調査、日本に行ったことがあればお薦めの旅行先にシールを貼ってもらうなどブースの来場者とのコミュニケーションを大切にしながらブース運営を行いました。



ブースの様子①



ブースの様子②

### 3 アンケートテーマとその結果概要

今年にはアンケート調査についてテーマを決めて行いました。日本地図にもテーマに沿った写真等を貼って、その内容を聞き出しやすいよう工夫しました。10日～11日では「温泉地・観光地」、12日では「日本食」とテーマを決めてPRやアンケート調査を行いました。

### <観光地・温泉について>

行ったことがある観光地や温泉はやはり東京～京都から行き易い地域が多いのが目立ちます。旅行日数も1～2週間であること、移動手段のほとんどが鉄道（JRパス利用）であるため、その傾向も納得できます。

日本滞在中の困ったこととして「英語でのコミュニケーションが十分にできないこと」や「電車や地下鉄が少し複雑で英語表示が少ないこと」があげられました。英語については徐々に慣れていくことが必要かもしれません。交通情報については、東京や京都・大阪から行き方を聞かれることが多いので、海外で配布されるような観光パンフレットには、特に大都市圏からの行き方を掲載されることをお勧めします。

### <日本食について>

日本食については、ロンドンでも人気であるラーメンや寿司が人気でした。また、ストリートフードとしておにぎりも安くて美味しいとの回答でした。ただ、日本での食事で困ったことを聞いたところ、「メニューに材料や調理方法の英語の表記が少ないこと」、また「“Tonkatsu(トンカツ)”のように名前だけローマ字で書かれている」ことでした。一般的に日本特有固有名詞をローマ字化しただけでは、相手にはどういったものか伝わりません。アレルギーに関する情報提供も含めて、食材とその調理方法を簡単に英語で記載する方がイメージしやすく、さらに写真が添付されていればより外国人観光客にとってはより親切なのかもしれません。



マッピングされた白地図



アンケートの様子

### <最後に>

英国の旅行者のほとんどは個人旅行が中心です。全国各地へ公共交通を乗り継いでいくのは至難の業です。また旅の楽しみでもある郷土の料理を注文することは苦勞する場面だと思えます。そういった部分で、少しでも安心して楽しめるような工夫が受け入れ側には必要だと感じました。

### <その他 参考>

HYPER JAPAN2015 プレスリリース資料

[http://www.hyperjapan.co.uk/download/2015-2016/HYPERJAPANFestival2015\\_PostEvent-PressRelease.pdf](http://www.hyperjapan.co.uk/download/2015-2016/HYPERJAPANFestival2015_PostEvent-PressRelease.pdf)